



こんにちは
東郷まさあきです

日本共産党

ご意見・ご要望をお寄せください
野洲市比江864(589-4158)
2017年2月26日 38

定例市議会は28日から始まります

私の一般質問

一般質問は3月8～9日に行われます

働き方改革と市職員の実態

滋賀県職員の異常な長時間労働を衆院予算委員会で共産党の梅村議員が取りあげました。労働基準監督署が是正勧告を行いました。電通の新入社員の「自死」にみられるように労働時間の上限規制が必要です。野洲市の職員については、長時間労働が無いのか、また、正規職員と嘱託職員の人数や労働条件改善など質問します。

市民のための公共施設とサービスを

市民サービスの民間委託や合理化で切り捨てを求めため、総務省から自治体に「地方行政サービスの改革の推進に関する留意事項について」の通達が出されています。本来、市民のための公共施設やサービスはコスト面だけで後退や廃止されるべきではありません。地域が必要としているものについてはサービスの存続を求めます。

野洲市農業守る支援策を

農業ほど国の政策で大きく影響を受ける産業は有りません。コメの生産調整が廃止され減反政策が無くなることにより、現在の直接支払交付金は2017年度が最後となります。このような中、野洲市の農業をどう守るのか市の支援対策について質問します。

国民健康保険が2年後に 滋賀県一本化されるのですが

国民健康保険は2年後、滋賀県一本化されます。ところが、それだけでなく高い野洲市の国保税が、さらに高くなる試算が出されました。共産党市議団は、2月議会の代表質問でこの問題を取り上げます。



「滋賀県一本化」を議論する滋賀県市長会・社会文教部会で示された野洲市の国保税試算額は現在の13万3864円(一人当たり・年額)が13万4690円(一人当たり)となります。引き上げとなるのは野洲市など4市町だけですが、国保を全県一本化して、野洲市の国保税は県下19市町の中で2番目に高いものです。根本的な解決は国が大幅に削減した国保会計への負担を元に戻すことです。

- 2月28日(火) 本会議(議案提案)
- 3月7日(火) 本会議(議案質疑、代表質問)
- 8日(水) 本会議(一般質問)
- 9日(木) 本会議(一般質問)

当面の日程です。いずれも午前9時からです



早や2月も終わろうとしています。寒暖差が激しく体調管理に気をつけましょう

春の兆しを感じる今日此の頃、寒暖差に体が付いていけないような気候です。どのようにお過ごしですか。普段から、身体のケアをしておかないと気候の変化に付いていけなくなります。ご自愛ください。

政治の世界も同様です。社会の変化や国の動きをチエックしていく事が大事だと思います。2月28日から定例議会が始まります。

今議会は新年度予算12件、補正予算6件、条例制定・改廃15件、その他2件、人事案件2件の合計37件が提出議案となっています。しっかりと、市民の目線で審議をしていきます。

農業委員が今年度より、これまでの選挙ではなく、学区から推薦を受け、市長が任命します。公選制から任命制ですから農家の声が届くのが危惧されます。農政もシツカリとチエックしていききたいと思います。

東郷まさあき